



Silver Week：授業アイデア (簡単版)

シルバーウィークをテーマにした英語の授業アイデア 2本 Class _____ No. _____ Name _____

1. 連休ハンター：次の5連休をカレンダーで探せ

中学・20分

🌀 曜日・日付の英語を使い、祝日のルールから5連休になる年を見つける。

1. 2026年9月のカレンダーを配り、national holiday の日に色をぬって、なぜ22日が休みなのかを確認する。
2. 「敬老の日＝第3月曜日」「秋分の日＝22日か23日」を英語のヒントカードで示す。
3. 2027年～2032年の9月のカレンダーをグループで見て、Silver Week is five days long in _____. の文を完成させる。
4. 答え合わせで2032年を確認、秋分の日は前年2月の発表で正式に決まることを伝える。

2. Golden Week vs Silver Week：日本の連休を英語で紹介

高校・30分

🌀 日本の大型連休のしくみと由来を、外国人向けの短いブログ記事として英語で書く。

1. 本文を読み、名前の由来（映画会社）と5連休のしくみを英語で3文に要約する。
2. ペアで、ゴールデンウィークとシルバーウィークのちがい（時期・毎年あるか・祝日の名前）を表にする。
3. Tips for visitors: という見出しで、連休中に日本を旅行する人へのアドバイスを3つ書く。
4. グループで読み合い、いちばん役に立つアドバイスを選ぶ。



1. 連休ハンター：次の5連休をカレンダーで探せ

授業手順書（詳細版）／対象：中学／20分

Class _____ No. _____ Name _____

🌀 ねらい

曜日・日付の英語を使い、祝日のルールから5連休になる年を見つける。

📁 準備

- 2026年9月のカレンダー（1人1枚。白黒で印刷）
- 2027年～2032年の9月のカレンダー（班に1セット）。秋分の日は法律で日付が決まっていないので、先生が国立天文台の資料で確かめて各年書きこんでおく（2027年は23日、2028年は22日、2032年は22日。先の年はまだ見こみであることも添える）
- 英語のヒントカード2枚：Respect for the Aged Day is the third Monday of September. / Autumn Equinox Day is September 22 or 23.
- 色鉛筆

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	2026年9月のカレンダーを配り、「今年の9月は何連休だった？」と聞く。19日（土）から23日（水）まで5連休だったことを確認し、この連休をシルバーウィークと呼ぶことを伝える。	カレンダーを見て、2026年9月の連休の日数を数える。	“Look at September 2026.” “How many days off in a row?” “Five days, from Saturday to Wednesday. This is Silver Week.”
展開1	5	national holiday の日（21日 敬老の日・23日 秋分の日）に色をぬらせる。なぜ22日（火）も休みなのかを考えさせ、「祝日にはさまれた日は休日になる」というルール（国民の休日）を英語ページの第3段落で確かめる。	祝日に色をぬり、22日が休みになる理由を本文から見つける。	“Color the national holidays. September 21 and September 23.” “Why is September 22 a holiday?” “Read paragraph 3. A day between two national holidays also becomes a holiday.”
展開2	8	ヒントカードを黒板に貼り、班に2027年～2032年のカレンダーを配る。各年の第3月曜日と秋分の日に印をつけ、間に1日だけはさまる年を探させる。見つけたら Silver Week is five days long in _____. の文を完成させる。	班で各年のカレンダーを調べ、5連休になる年を探して英文を完成させる。	“Find the third Monday of September.” “Then find Autumn Equinox Day.” “Is there only one day between them?” “Complete the sentence. Silver Week is five days long in”
まとめ	4	答え合わせで2032年（9月18日～22日）を確かめる。秋分の日が国立天文台が太陽の動きを計算し、前の年の2月に発表してはじめて正式に決まるので、2032年はまだ計算上の見こみであることを伝える。	答えを確かめ、秋分の日が決まり方を知る。	“The answer is 2032.” “But Autumn Equinox Day is decided in February of the year before.” “So 2032 is probably the next one.”

📄 板書例

🌀 Silver Week

2026年9月

19 Sat | 20 Sun | 21 Mon 敬老の日 | 22 Tue 国民の休日 | 23 Wed 秋分の日

→ five days off in a row!

Rule: A day between two national holidays → a holiday
Respect for the Aged Day = the third Monday
Autumn Equinox Day = September 22 or 23

Silver Week is five days long in _____.

※秋分の日はその年の2月に決まる

✅ 評価のポイント

- 英語のヒントカードを読み取り、カレンダー上で第3月曜日と秋分の日を見つけれられたか。
- 国民の休日のルールを使って、5連休になる年を見つけれられたか。
- Silver Week is five days long in _____. の文を正しく書けたか。

👉 つまづきへの手だて

- the third Monday が分からない生徒には、カレンダーの Mon の列を指でたどりながら1つめ、2つめ、3つめと数えさせる。
- ルールが分からない生徒には、2026年のカレンダーを横に置いて同じ形を探させる。
- 曜日の英語に迷う生徒には、カレンダーの上の略語（Sun / Mon / Tue）を読ませる。

🔥 発展

- 4連休になる年（秋分の日が火曜日の22日になる年。2020年がそうだった）も探させる。
- 基本セット p.4 のクロスワードに取り組む。
- 英語ページの討論の問い（連休中みんなが同時に休むことの良さ悪し）について意見を書く。

📁 使う教材

- 基本セット p.4（クロスワード）
- このサイトの英語ページの本文
- 2026年～2032年の9月のカレンダー



2. Golden Week vs Silver Week : 日本の連休を英語で紹介

授業手順書（詳細版）／対象：高校／30分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

日本の大型連休のしくみと由来を、外国人向けの短いブログ記事として英語で書く。

準備

- 基本セット p.1（読解）を1人1枚
- このサイトの英語ページの音声と会話（トムとユイの会話）
- 比較表のワークシート（項目：When? / Every year? / Holidays / Who named it?）
- ブログ記事の下書き用紙（見出し Tips for visitors: つき）
- アクティビティ集 B5（国比べ）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	英語ページの会話を聞かせ、アメリカから来たトムが Golden Week は知っているが Silver Week は知らない、と言っている部分を確認する。今日は外国の人向けに日本の連休を紹介するブログを書く と伝える。	会話を聞き、トムが知らなかったことを確かめる。	"Listen to Tom and Yui." "Tom knows Golden Week, but not Silver Week." "Today, you will write a blog post for visitors to Japan."
展開1	7	基本セット p.1 の本文を読ませ、名前の由来（1950年代に映画会社がつけたが、当時はほとんど使われなかった）と5連休のしくみ（祝日にはさまれた日が休みになる）を英語で3文に要約させる。	本文を読み、名前の由来と5連休のしくみを英語で3文に要約する。	"Read the passage." "Summarize it in three sentences." "Sentence one is about the name. Sentence two and three are about the five days off."
展開2	6	ペアで、ゴールデンウィークとシルバーウィークのちがいを表にまとめさせる。時期（春／9月）、毎年あるか、祝日の名前（Respect for the Aged Day と Autumn Equinox Day など）、名前をつけたのは誰か、を書かせる。	ペアで2つの連休のちがいを表にまとめる。	"Compare Golden Week and Silver Week with your partner." "When is it? Does it come every year?" "Which holidays are in it?" "Who named it? The same movie company!"
展開3	9	要約と表をもとに、ブログ記事を書かせる。最後に Tips for visitors: という見出しで、連休中に日本を旅行する人へのアドバイスを3つ書かせる。本文の電車や空港が混むこと、旅行は何か月も前に計画することなどをヒントにしてよい。	ブログ記事を書き、旅行する人へのアドバイスを3つ書く。	"Now write your blog post." "Start with your summary. Then add your table." "At the end, write Tips for visitors. Give three tips." "For example, book your train early."
まとめ	5	グループで記事を読み合い、いちばん役に立つアドバイスを選ばせる。選ばれたアドバイスをクラスで発表し、板書する。	グループで記事を読み合い、いちばん役に立つアドバイスを選んで発表する。	"Read each other's posts." "Which tip is the most useful? Choose one." "Tell the class why you chose it."

板書例

Golden Week 🇯🇵 vs Silver Week 🇺🇸

Golden Week | Silver Week

When? late April-early May | September

Every year? yes | five days only some years (2026 → 2032?)

Holidays Showa Day など | Respect for the Aged Day, Autumn Equinox Day

Who named it? a movie company (1950s)

A day between two national holidays → a holiday

Tips for visitors:

1. ____ 2. ____ 3. ____

評価のポイント

- 名前の由来と5連休のしくみを、英語で正確に要約できたか。
- 2つの連休のちがいを、本文の情報をもとに表にまとめられたか。
- 読み手（日本を旅行する外国人の人）を意識したアドバイスを書けたか。

つまずきへの手立て

- 要約が書けない生徒には、本文から3文を選んで書き写し、少し言いかえる方法を示す。
- アドバイスが思い浮かばない生徒には、You should ... / Don't forget to ... の書き出しを渡す。
- 表の項目が埋まらない生徒には、ゴールデンウィークの部分は先生が答えを言い、シルバーウィークだけ本文から探させる。

発展

- アクティビティ集 B5（国比べ）で、中国の国慶節の連休や韓国の秋夕、アメリカのレイバー・デーと比べる段落を書き足す。
- 英語ページの討論の問い（休みの日を各自で選べるようにすべきか）について意見を書く。
- NHKなどが「シルバーウィーク」と言わず「秋の大型連休」と言う理由をこのサイトの日本語の記事で確かめ、ブログに1文加える。

使う教材

- 基本セット p.1（読解）
- アクティビティ集 B5（国比べ）
- このサイトの英語ページの音声と会話